

船舶事故等調査報告書

平成22年3月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第148号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月25日 06時30分ごろ	
発生場所	福岡県柳川市大和町大坪南西方沖 塩塚川口南灯台から真方位204° 2,300m付近 (概位 北緯33°04.7′ 東経130°22.7′)	
事故等調査の経過	平成21年12月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等</p> <p>A 押船 第五 順徳丸、19トン 不詳、個人所有</p> <p>B クレーン付バージ 順徳丸、500トン なし、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、一級小型船舶操縦士</p> <p>B なし</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A なし</p> <p>B 船底外板に擦過傷及び凹損</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長ほか1人が乗り組み、船首約2.9m、船尾約3.0mの喫水で、砂約900トン積載して船首約2.9m、船尾約3.0mの喫水となった2人乗り組みのB船を押してA船押船列を構成し、柳川沖の覆砂投入場所に着いたが、平成21年5月25日06時30分ごろ、B船の船底が海底に接触した。</p> <p>直ちにA船の機関を停止し、A船及びB船の船体内外を点検したが異常は見当たらず、その後、B船の損傷が発見された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1</p> <p>海象：潮汐 上げ潮中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船押船列は、大和町大坪南西方沖に所在する覆砂投入場所の水深を調査していなかったため、同場所に到着した際にB船の船底が海底に乗り揚げた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、A船押船列が、大和町大坪南西方沖の覆砂投入場所に到着した際、同場所の水深を調査していなかったため、B船の船底が海底に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	